

「モリ・カケ」問題、文書改ざん、「日報」隠ぺい、セクハラ、文民統制崩壊、9条改憲 安倍内閣退陣、参院選・統一選躍進を！愛知演説会 2400人



すやま初美候補 井上さとし参院議員 本村伸子衆院議員

改憲阻止、外交、くらし、経済から県政、 党綱領の展望まで縦横に 小池書記局長



名古屋で16日、党演説会が開かれ、小池晃書記局長は、「森友」「加計」学園の問題や自衛隊の「日報」隠ぺいなど、「すべて安倍政治の核心にかかわるものばかり。だから必死に覆い隠そうとしている」と指摘。「真相の徹底究明と責任追及を通じて内閣総辞職に追い込もう」と訴えました。

小池氏は、憲法9条の改定は、海外での無制限の武力行使に道を開くものだと批判。「9条改憲の発議を許さない一点で力を合わせ、このたくらみを葬り去ろう」と呼びかけました。また、「残業代ゼロ制度」をつくる「働き方改革」一括法案を廃止に追い込もうと訴えました。

暮らしの問題では、トヨタ自動車の連結内部留保が、国内全従業員の月2万円の賃上げ（720億円）の280年分にのぼるとし、「今こそ格差と貧困をただし、中間層を豊かにする公平、公正な社会、99%の国民のための政治を」「消費税10%への増税は中止に」と訴えました。

県政では党県議団が、リニア関連の再開発など大企業奉仕の問題を追及、県民要求実現の実績を紹介。愛知で比例43万票、15%以上の得票目標を正面に、来年の統一地方選での県議選、名古屋市議選、各市町村議選とそれに続く参院選での勝利を訴えました。さらに、小池氏は、党綱領、「未来社会」について

「日本の核兵器禁止条約の批准、市民と野党の共同に力をあげます」（井上議員）、「長時間労働で身体を壊し辞めて行った仲間たち。人間らしく働くルールを作りたい」（すやま候補）、「衆院憲法審査会の委員になりました。絶対に憲法を変えさせません」（本村議員）

縦横に語り、「国民、野党の共同を何よりも大切に、異常な対米従属・財界中心の政治を打破する綱領をもち、どんな問題も解決の道筋を示すこの党をどうか大きくしてください」と力を込め、大きな拍手に包まれました。

統一地方選予定候補が決意。市民の連帯あいさつ。3人が入党演説会では統一地方選の予定候補者約100名が登壇。しもおく奈歩県議が代表して決意を表明。「12年ぶりに議席を回復した2人の党県議団は、署名の押印廃止、県独自の被災者支援制度など県政を動かしました。さらに議席を増やすために全力を尽くします」。北名古屋市長、豊明市の両市長、「市民と野党をつなぐ会@愛知」の白井えり子日進市議がメッセージを寄せました。会場では3人が入党、1人が民青同盟に加盟しました。

国会で、現場で、市民と野党をつなぐ。

憲法と命輝く 政治へ全力

井上さとし 参院議員

井上さとし 比例候補のしんぶん赤旗号外ができました。20日から県・地区に到着します。

5月21日（月）いっせいで宣伝を成功させよう